放課後等

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年3月15日

事業所名 mana プラス

保護者等数(児童数)10 回収数 8

割合 80 %

		チェック項目	はい	どちらと もいえな い	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環 境	1	子どもの活動等のスペースが十分 に確保されているか	8	0	0	0		
· 体 制	2	職員の配置数や専門性は適切で あるか	8	0	0	0		
整備	3	事業所の設備等は、スロープや手 すりの設置などバリアフリー化の配 慮が適切になされているか	7	0	0	1		
適切な支援	4	子どもと保護者のニーズや課題が 客観的に分析された上で、放課後 等デイサービス計画iが作成されて いるか	8	0	0	0		
援	(5)	活動プログラムiiが固定化しないよう 工夫されているか	8	0	0	0		
の提供		放課後児童クラブや児童館との交 流や、障害のない子どもと活動する 機会があるか	2	0	0	6		
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	0	0	0		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と 伝え合い、子どもの発達の状況や 課題について共通理解ができてい るか	8	0	0	0		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	0	0	0		
保護者	19	父母の会の活動の支援や、保護者 会等の開催等により保護者同士の 連携が支援されているか	7	0	0	1		
への説明	(1)	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ 適切に対応しているか	7	0	0	1		
等		子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮がなされて いるか	8	0	0	0		
		定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	0		
	14)	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	0		
非常時等		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを 策定し、保護者に周知・説明されているか	8	0	0	0	・契約時に説明があった。	
の対応		非常災害の発生に備え、定期的に 避難、救出、その他必要な訓練が 行われているか	8	0	0	0	・毎月行っているので安心。	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	8	0	0	0		
度	23	事業所の支援に満足しているか	8	0	0	0		

[○]この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により 事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

放課後等

事業所における自己評価結果(公表)

<u>公表: 令和6年3月15日</u>

事業所名 mana プラス

	<u> </u>	<u> </u>			事業所有 IIIalia フ	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえ た改善内容又は改善目標
環境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関 係で適切である	5	0		
体制	2	職員の配置数は適切である	4	1		
整備	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	3	2		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参画 している	5	0		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホ ームページ等で公開している	5	0	・ホームページで確認している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている業所の会報や ホームページ等で公開している	4	1		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	5	0	・感染予防や虐待防止などの研 修を受けさせてもらっている。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放 課後等デイサービス計画を作成している	5	0		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 準 化されたアセスメントツールを使用している	5	0		
	11)	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をき め 細やかに設定して支援している	5	0		
適切な支援の提供	14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービ ス計画を作成している	5	0		
	(15)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に つ いて確認している	5	0	朝、昼のミーティングを行っている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気 付いた点等を共有している	4	1		
	17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹 底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	・毎日の子どもの様子等の記録は 必ず取り職員間で共有している。	

i						
		定期的にモニタリングを行い、放課後等デイ サ				
	18	ヮ ービス計画の見直しの必要性を判断してい	5	0	・毎朝のミーティングや毎月の職員会議で報告しあっている。	
		る				
		ガイドラインの総則の基本活動を複数組み				
	19		5	0		
		わせて支援を行っている				
		障害児相談支援事業所のサービス担当者				
	20	会議にその子どもの状況に精通した最もふさ	5	0		
		わしい者が参画している				
		学校との情報共有(年間計画・行事予定				
	21)	等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、	5	0		
		連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時	3	U		
		の連絡)を適切に行っている				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え				
		古は、テともの土石医寺と建裕体制を歪ん て	5	0		
		いる				
		就学前に利用していた保育所や幼稚園、				
関 係		認	5	0		
係		定こども園、児童発達支援事業所等との間ではおせた。				
機関		で情報共有と相互理解に努めている				
や		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業				
· 保		所から障害福祉サービス事業所等へ移行	-	0		
護	24)	す る場合、それまでの支援内容等の情報を提	5	0		
保護者と		供する等している				
0						
連		児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研	5	0		
携		修を受けている				
		放課後児童クラブや児童館との交流や、障	2	3		
		害のない子どもと活動する機会がある		0		
	27)	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	5	0		
		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合				
	28	い、				
		子どもの発達の状況や課題について共通	5	0		
		理 27.5				
		解を持っている 保護者の対応力の向上を図る観点から、				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保	_			
		体 護者に対してペアレント・トレーニング等の支	5	0		
		援を行っている				
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等に				
		ついて丁寧な説明を行っている	5	0		
		護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている				
	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相			・保護者から要望や悩みがあった	
		談			場合はスタッフ間で話し合っている。	
		に適切に応じ、必要な助言と支援を行って	5	0	・都度している。	
		()				
伊	32	る 父母の会の活動を支援したり、保護者会等				
保護		文母の伝の活動を文張したり、保護者伝等 を開催する等により、保護者同士の連携を	4	1		
者		支援している	'	<u>'</u>		
^		子どもや保護者からの苦情について、対応				
の =×		O				
説明		体制を整備するとともに、子どもや保護者に	5	0		
明責		周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に				
任		対応している				
1 ::		7-17-D-C-C-C-C-C-C-C-C-C-C-C-C-C-C-C-C-C-C-				

等	34)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護 者に対して発信している	5	0	・毎月お便りを発行している。 ・定期的にホームページにアップ している。	
	35)	個人情報に十分注意している	5	0		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしている	5	0		
	37)	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている	2	3		
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感 染症対応マニュアルを策定し、職員や保護 者に周知している	5	0		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救 出その他必要な訓練を行っている	5	0	・毎月、必ず子どもたちと避難訓 練を行っている。	
非常	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を 確 保する等、適切な対応をしている	5	0	・研修を受けている。	
時等の対応	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行う かについて、組織的に決定し、子どもや保 護 者に事前に十分に説明し了解を得た上で、 放課後等デイサービス計画に記載している	55	0		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師 の 指示書に基づく対応がされている	5	0		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有している	5	0		

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。